



評価のポイント

CL-3.看護実践能力：意思決定を支える力 [45-3] グリーフケア

1. 救命が困難なことが予測される患者が、自身の死期に気づいているにも関わらず、家族の希望で真実が伝えられていないことで、患者が苛立ち、医療者の関わりを拒否しています。あなたならどう対応しますか？

難しい問題である。正解、不正解はないが、資料11～14を確認したのち、実際にこのような状況を経験したことがないか学習者に確認してみたい。

実際の事例から、どう対応できるか、するべきかを話し合ってみるとよい。

2. 患者にBad Newsを伝える前後にはどのような準備をしますか？

伝える前には患者がどこまで知りたいか、誰と一緒に聞きたいかが重要である。医師と協力して事前に確認し、話す時間、内容、環境を整えるよう準備する。伝えた後は必ず一時的に心理的に落ち込むので、誰がどのようにサポートするのかを事前に話し合っておく必要があることを確認して欲しい。

3. 患者にBad Newsを伝えた後、あなたは患者、家族それぞれにどのような関わりが必要だと思いますか？

資料15を参考に具体的にどのように対応するのかディスカッションして欲しい。正解、不正解はない。